

## 審判員の皆様へお願い（令和4年度東北高校駅伝）

高体連陸上競技専門部

大会をスムーズに運営するために以下の点にご留意くださるようお願いいたします。

- 審判員として公正を期すようお願いいたします。
- ルールに従って審判業務を行ってください。ただし、高校生ですので教育的配慮のほどもお願いたします。
- 交通事故の起こらないよう、また起こさないようご注意をお願いいたします。  
運転中の運転手の携帯電話の使用は、絶対に行わないようにお願いします。
- コースに入れる車は許可車だけです。許可車は、指定のステッカーを車両に必ず貼ってください。

### ◎審判長・全線審判・全線監察・救護

1. 審判長車は先頭グループ、全線審判車は中盤のチーム、全線監察車は後半のチームの監察（付き添い）をお願いいたします。なお、救護車は、男女とも最後尾車の後ろに位置し、異常事態に備えます。監督車（伴走車）が付きませんので、責任を持って任務にあたるようにお願いいたします。

2. 繰り上げについては、各中継所で男子は先頭から20分、女子は先頭から15分で繰り上げとします。

各役員とも、異常事態が発生した際は、直ちに本部へ連絡して下さい。

3. 先行者は、道路等にはみ出して応援している観戦者に注意を促してください。

4. 電波時計を各中継所に設置します。全線計時車は各中継所での記録処理を受け取って、記録室に連絡をいれてください。

5. 救護員は競技に出場することが危険と判断した競技者の出場をやめさせる権限を持ちます。また、競技中に健康上不相当と判断した場合、競技を中止させる権限を持ちます。救護車は、最後尾車の後ろに付きます。なお、本部にも救護員が常駐しています。

### ◎輸送係

輸送計画表により、遅滞なく選手・付添・スタッフの配置撤収にあたって下さい。特に、早朝の点呼の時間には遅れないで下さい。配置・撤収とも必ず点呼を取って下さい。

選手の健康状態を把握し、異常があった場合には該当中継所の役員長および本部への連絡をお願いします。

### ◎中継所役員

1. 所持品

電波時計・ストップウォッチ・記録用紙・鉛筆・バインダー・紅白の旗  
メガホン・布テープ（白）・ビニール袋（透明～記録用紙雨よけとして）  
繰り上げ用襷・プログラム

【所持品は用器具係が準備し、中継所に準備しておきます。】

2. 役員長は、その中継点における最高責任者であり、業務が確実に遂行されるよう全体の指揮を取って下さい。

選手の健康状態を把握し、異常があった場合には本部への連絡をお願いします。

3. 審判員は、中継点に到着した順位を判定して下さい。

4. 計時員は、電波時計を使用して、次のように到着時間を計時して下さい。

① 競技者が中継点に到着した時間を中継時間とする。

② 時間はすべて秒単位で計り、秒未満は切り上げる。

③ 中継線には必ず予備の時計を置いて独立に計時をしてください。予備の時計とは適当な時間を電波時計からストップウォッチに時間を移した物をいいます。

予備の計時は、公式計時に故障があった場合のみ考慮に入れられる。

5. 記録員は、所定の用紙に審判員からの順位と計時員からの時間を記入してください。

なお、最後尾の記録車に所定の用紙を渡してください。

6. 出発係は、競技者の点呼を競技注意事項に従い行って下さい。

2区以降の選手については、それぞれの前走者が中継点の約50mに接近する以前に、そのチームの次走者を中継点に配置して下さい。

1位の走者が中継線に接近してからは、中継線の手前での練習を中止させてください。

7. 監察員は競技者あるいは他の人による規則違反・妨害を監察して下さい。

また、中継点での引き継ぎを監察して下さい。

#### ◎J アラート、緊急地震速報の対応

競技は中止、直ちに避難行動を取って下さい。

大会本部	児玉 弘幸 (090-8921-0485)
	金森 道 (090-1938-2160)